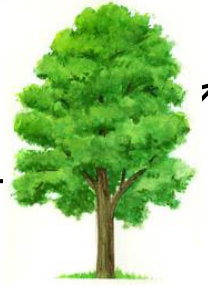




コミュニティ・スクール 太宰府市立太宰府西中学校 学校だより

樟 蔭

令和4年12月23日(金) No.14 文責 校長 島田 二郎



令和4年が終わります

今日は後期前半終業日です。今週は終業日直前に感染拡大のため、1、3年生が学年閉鎖となりました。しかし、無事に今日の終業日を迎えることができました。明日から冬休みです。年末年始はどうしても人の動きがあります。感染症の対策を十分にとり、1月10日の始業日を迎えてほしいと思います。

さて、今年も感染症の影響を受けながら、太宰府西中学校がめざす教育活動を行うことができたと感じています。諸活動を行い、子ども達の成長を感じることができ、大きな収穫を得た年であったと思います。特に、2年生修学旅行はたくさんの成果がありました。以下にその成果の一部を紹介します。

2年生は12月7日から9日の2泊3日で、奈良、京都へ修学旅行に行ってきました。修学旅行では、様々な見学地を訪れるという良さもありますが、一番の成果は、2年生という集団が一致団結して皆で楽しむことができたことでした。2年生は、1年次の自然教室では日程変更の上、期間短縮で日帰りの活動でした。ですので、今回の修学旅行が中学校生活で、最初で最後の宿泊行事となりました。その修学旅行を『皆で楽しむ』ことができました。実行委員や各係を中心とした自主的な活動を基盤とし、クラスや男女関係なく、皆で楽しむ姿をたくさん見ることができました。とても温かみのある素敵な学年です。これからの太宰府西中学校の中心となるにふさわしい活動ぶりでした。2年生皆で最高の思い出を作ることができました。



今年の漢字「戦」に思うこと

公益財団法人 日本漢字能力検定協会が今年の世相を表す漢字を発表しました。すでにご存じの方も多と思います。「今年の漢字®」第1位は「戦」でした。応募者が「戦」を選んだ主な理由は以下のとおりです。

- ・ウクライナ侵攻、北朝鮮の相次ぐミサイル発射などにより「戦」争を意識した年
- ・円安・物価高・電力不足や感染症など、生活の中で起きている身近な「戦」い
- ・サッカーW杯や北京冬季五輪での熱「戦」、野球界での記録への挑「戦」



ちなみに昨年の漢字は「金」、一昨年は「密」、3年前は「令」でした。それぞれの年を表していると改めて感じます。それならば来年は、「福」や「幸」「和」「優」「笑」という字が候補に挙げられることを祈ります。コロナ禍であったり、戦があったりする時代ですが、子ども達が希望をもって前向きに生きていける時代になることを願います。そのためにも、まずは太宰府西中学校内が「和」であるよう、教師が一丸となって、今後も指導に当たります。

今年も太宰府西中学校の教育活動に対し、ご理解やご支援等いただきありがとうございました。子ども達がますます成長するよう、来年も教育活動に励みます。来年も、子ども達の見守りをお願いいたします。

